

キャラクター名	プレイヤー名
佐々波・スヴェトラーナ	

シンドローム	モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	モルフェウス					
オプション	年齢		17	性別		女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率		34 %
出自	結社の一員		経験	裏社会	邂逅	ビジネス：神城早月

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	9
精神	0	1	0			1	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1	4	調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ブラックパレル (必中の弓)	射撃	4r+17	0	11		命中しなかった場合、暴走状態になる。
ブラックパレル (必中の弓)+水晶の剣	射撃	4r+17	0	21		同上 水晶の剣適用 (攻撃力+10)
ACPフルバースト	射撃	9r+20	0	24+1d10		必中の弓+ペネトレイト+砂の加護+HP弾+サイドリール
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
世界制服	22	7	-	-1	意思判定の達成値+3
			-		

所持品		合計装甲：	7	合計回避：	0
照準器	コネ：情報収集チーム	ロイス			
ホローポイント弾	コネ：手配師				
思い出の一品<黒銃のペンダント>	スマホ	対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス消費
応急手当キット	アクセサリ	遺産継承者	P	N	
	高級猫缶	一華エリカ タイタス消化	P	庇護	N 不安
		神城早月	P	有為	N 脅威
		ミカ・ルドルフ・クオタマ・レオンハルト	P	信頼	N 恐怖
		青海恭崇	P	親近感	N 猜疑心
コネ：情報屋		下谷志音	P	好奇心	N 脅威
コネ：コーポレート		南秀人 タイタス消化	P		N
コネ：傭兵		最大財産P:	6	残り財産P:	5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
サイドリール	★	-	-	-	-	-	-	
効果：	エフェクトを組み合わせた射撃攻撃の達成値+3/ダメージ+1d10							
黄金錬成	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	常備化ポイントを+[Lv*10]							
C：モルフェウス	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値を-LVする (下限値7)							
砂の加護	4	3	オート	視界	単体	-	-	
効果：	対象の判定に+[Lv+1] ラウンド1回							
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	装甲無視で攻撃 判定ダイス-1個							
水晶の剣	5	4	メジャー	至近	武器1つ	自動	-	
効果：	シナリオ中、選択した武器の攻撃力+[Lv*2]する。シナリオ3回							
	1							
効果：								
文書偽造	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：	あらゆる文書、紙幣などを材質やインクも含めて作成							
無上厨師	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：	大気やその場にある物質を使って知っている料理を作り出す。知る限りのものを忠実に再現可能							
効果：								
効果：								
効果：								

N市西高校に通うロシア人ハーフのスーパー金持ち女子高生。愛称はラーナ。スリーサイズは85(D)-60-85

明るく楽しく好きな事を好きにだけするという性格で享樂的な生活を行っているがUGNの任務は真面目にしてる。容姿・能力共にどうしても注目されがちではあるため節度を持って社交的に交友関係を広めるくらいの処世術は心得ている。その反面、敵対者にはどこまでも苛烈に対応する気質。現在はN市内の高級マンションで1人暮らし中。意外と家事も得意だったりする。

生まれた時には既にオーヴァードとしての力に覚醒していたが当然ながらその能力に自覚はなく、また<金>を作成することに特化しすぎていて本人も気付いていなかった。小学生に上がるくらいの時にその能力を自覚しはじめ、両親が経営するPMCの資金源となっていった。

中学生になる頃に父の出身である日本に移住、その頃から経営にも口出しするようになり自らの能力を持って色々なところとのコネクションを築き、UGNや神城グループと接触をする。現在では武器の売買や護衛業などを生業とした会社経営をすると同時にいくつか趣味で音楽や娯楽関係の会社経営を行っている。(あまり派手にやると猫部長に睨まれるので非法なものほどほどにしている)

最近の趣味は買収したVtuber運営会社を通してのリアルアイドルマスター活動が最近のお気に入り

UGNからは貴金属相場とそれに伴う経済状況を容易く破壊する行為を見逃す代わりにUGNの活動への協力を求められ、それを受諾する。神城グループからはグループへの資金及び周辺警護の名目での武力提供の見返りに国内における生活や様々な活動への便宜を計ってもらっている。

両親から銃器の扱いや戦場での行動など基本的な戦闘における手解きを受けていたこと、